

みんなでつくる子育てひろば

深川北みずべかわらばん

2020年

8月号

NO.182



「ひまわり一輪」



すっきりと晴れ渡った青空の下、みずべの花壇には、ひまわりが凛と一輪咲きました。近くを通った親子が「ひまわりが咲いているね」「きれいだね」とお話する様子を見る度に、微笑ましく素敵だなと元気をもらっています。今年はコロナ禍の中でいつもと違った生活様式が求められますが、この暑い夏を元気に乗り越えていきたいですね。

山澤 美津子



利用者の多密化を防ぐため、当面の間、ひろばの利用を事前予約制としています。
(江東区民の方限定)

☆子育てひろば（遊びのひろば）開設時間・定員数

火～土曜日 10:00～12:00 14:00～16:00

(各3～5組程度)

※午前・午後の間は、玩具の入替・消毒や共有部分等の消毒を行います。

☆予約方法：前日9:00～16:00 電話にて申込み

定員になり次第締め切ります。 ※予約は週1回までとなります

☆相談は通常通り実施しています。

<子育て相談>

面接 9:00～17:30

電話 9:00～18:00

子育ての悩みや不安、こどもの成長・発達についての心配などありましたら、いつでもお電話、あるいはスタッフに声をかけてください。一緒に考えていきましょう。

※月曜日には相談日を設けていますので
事前にお申込みください。

<家族相談>

8月11日(火)・25日(火)

13:00～16:00

家族の問題、お母さん自身の悩みについての相談。事前にお申込みください。

<発達相談>

9月19日(土) 13:00～16:00

ことばが遅い、人との関わりがちよっととりづらいなどの個別の発達相談。事前にお申込みください。

～おねがい～

◎ご自宅での検温・
来所時のマスクの
着用をお願いします

◎センター入り口にて
確認書に氏名・住所
体調等の記入をお願い
します

◎発熱等の諸症状の
ある方は、利用を
お断りさせていただ
きます

◎現在、センターでは
お湯の提供を休止
しています

江東区深川北子ども家庭支援センター “みずべ”

〒135-0005 江東区高橋14-6

電話 03-5600-8701

Fax 03-5638-7515

相談専用電話 03-5600-8708

E-mail fukagawakosodate@ka.baynet.ne.jp

URL <http://koto-kosodate-portal.jp/mizube/>





深川北みずべ

8

月のプログラム



当面の間、ひろば・プログラムは

事前予約制となります。

(江東区民の方限定)

すこやかマンデー

日 時：8月17日(月) 10:30~12:00

おもに発達に心配のあるお子さんやしょうがいのあるお子さんの親子を対象にしたひろばです。ゆったりとしたひろばで思いっきり遊びましょう。

(※電話での事前予約制)



助産師さんの個別ケア

おっぱいに関すること、産前・産後の心身の変化、自宅分娩についての相談や赤ちゃんの体重の増えなど、助産師さんに個別相談できます。

日 時：8月4日(火) 13:45~15:30 一人20分ずつ

定 員：4組

申込み：7月27日(月) 10:00~

電話での事前予約制(先着順)

グループ懇談会

日 時：9/29・10/13・10/27・11/10・

11/24・12/8 火曜日 10:15~12:00

対 象：1歳半以上のお子さんの保護者

(※お子さんの保育あり)

※定員や申込みなど、詳細は来月号にてお知らせします。

カナダの子育て支援プログラム“ノーバディーズパーフェクト”の理念を用いた懇談会です。

子育てをする中で感じる嬉しいこと、困ってしまうこと、悩んでいることなどを、お互いの持つ経験やアイデアを交えてお話ししてみませんか？

ファシリテーターとして、都甲絢子先生(臨床心理士)が入ります。

助産師さんと話そう

助産師さんと一緒にお話ししましょう

テーマ：『赤ちゃんとの夏の過ごし方』

日 時：8月18日(火) 13:45~14:45

定 員：5組

申込み：8月4日(火) 10:00~16:00

電話での事前予約制(抽選)

みずべの
ポータルサイトで
動画も配信中!!
みんな見てね♪



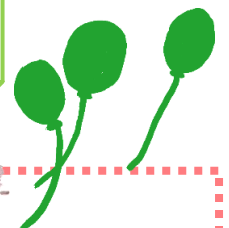
【抽選申込みについて】



申込み日の10:00~16:00の間に電話にてお申し込みください。

当日16:30以降に電話にて結果をお知らせします。

定員に空きがある場合は、翌日以降先着順にて受け付けます。



CHILDHOOD DAYS

今月からスタート!“深北みずべスタッフの子ども時代”

下の子が産まれました!とお母さんが赤ちゃんを抱っこし、上の子と手をつないでひろばへ遊びに来てくると、その度に私が思い出すことがあります。

私には、2歳下の妹がいます。妹が産まれ、お姉ちゃんとして妹をととても可愛がっていたようですが…。ある時期から、夜になると私は、急に親に泣きながら腹痛を訴えたそうです。慌てた親は病院へ駆け込みました。病院で優しく声をかけてもらい、お腹を撫でてもらうとすぐに痛みは消えてしまうようでした。毎日ではなく、私の気持ちの波なのか、度々痛みは勃発。その度に何か病気でもあったらと親は心配し私を病院へ連れて行ったそうです。ある時、ふと母親は『下の子に対するやきもちかな…』と感じたそうです。その後、暫くすると落ち着いたようですが、何かをしたから腹痛の訴えが収まったということにはなかったようで、私自身は勿論のこと、親も覚えていないということです。

今スタッフとしてひろばで上の子を見るたびに「お姉ちゃん、お兄ちゃんになって最近どう?」と声をかけたくなる自分がいます。(私のように、何かやらかしてないかな?と思わず期待してしまいます!)そして子育てに日々奮闘し、どうにもならない時期を過ごしているからこそ、ひろばでお話しできたらと思っています。(古山)